

令和2年度包括外部監査に対する対応状況・方針等

監査テーマ: 観光及びこれに関連する事業に関する財務事務の執行について

番号	監査年度	頁	区分	項目	担当 部局	担当 課・ 室	意見内容	対応状況・方針等	
								令和3年度報告内容	令和4年度状況
1	R2	44	意見	デジタルマーケティング戦略推進事業費 事業成果指標の明確かつ適切な設定	企画振興部	デジタル課	PDCA サイクルに基づき事業を効果的・効率的に実施するためには、KPI をより具体的・明確な指標とすることは必須事項である。今後のデジタルリテラシーの向上を図るためには、相談内容の質的評価を定量化し、成果指標へ反映することが望ましい。	御指摘のとおり、評価の観点では、定量評価のほか、質を評価できることが望ましいと考えるものの、各課の実施する事業は目的も異なり、また、相談内容にも様々なレベルのものがあるため、質の評価を一律の基準で行うことは、2か年目ではまだまだ困難であったもの。今後の検討課題として、引き続きより適切な定量・定性評価や指標について検討していきたい。	令和4年度から、当課から各課への事業評価にあたり、各事業に応じた目標とそこに至るまでの中間目標の幾つかの目標達成率や、Webサイトの魅力度を表す指標として非広告経由のサイトアクセス数を設定し、前年度からの改善結果を検証することで、相談内容の定量化を図っているところ。
2	R2	95	意見	外国人観光客周遊消費傾向等調査事業費 今後の外国人観光客の観光振興計画の立案・文書化への調査結果の活用	経済労働部	産業創出課	令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大による外国人観光客をめぐる著しい環境変化により、調査結果を活用した計画の立案・文書化が保留されることとなったが、将来の観光振興のためにはいわゆるアフターコロナ、ウイズコロナを見据えた戦略を練るなど準備を進めていくことは有意義であると考え。約1千万円を投じたその調査結果がすぐに陳腐化するものでなく利用価値のあるものであるならば、外国人観光客周遊消費傾向等調査事業の調査結果を、外国人観光客の行動パターンを反映した対策を講じた今後の計画立案・文書化に活用することが望ましい。	新型コロナによる外国人観光客の意識の変化や行動変容などにより今後の状況を見通せない部分も多いが、調査結果が活用できる部分については、計画を策定する担当課と協議しながら検討してまいりたい。	第3期愛媛県観光振興基本計画(案)の策定において、調査結果の一部をインバウンド誘客の検討材料の一つとして活用した。
3	R2	140	意見	観光宣伝・誘客促進事業費 活動指標の計画の見直し	観光スポーツ文化部	観光国際課	年度ごとに事業内容や規模が変更するのであれば、それに対応した計画を評価指標にしなければ意味がないため、活動指標の計画は毎年度見直し、事業活動の達成状況を適正に評価できるものにするのが望ましい。	今後、各年度の事業内容に応じて、活動指標及び成果指標の見直しを検討したい。	各年度の事業内容に応じて、引き続き活動指標及び成果指標の見直しを検討したい。
4	R2	156	意見	観光集客力向上支援事業費 補助目的達成の観点による事業実施結果報告書の吟味とフィードバック	観光スポーツ文化部	観光国際課	補助金の対象事業は、県内の地域資源を活用し、新たな観光資源の創出や魅力向上に寄与する事業であること、公共性(当該補助事業が呼び水となって周辺あるいは関係事業者が恩恵を受けると認められるもの)が認められる事業であることなどの要件を満たすこと(令和元年度愛媛県観光集客力向上支援事業実施要領第4条)になっていることから、補助金の交付をもって愛媛県の補助事業が完了するわけではなく、補助事業が補助の目的達成のために効果的に活用されていることを確認することが重要である。愛媛県では、補助事業者は、補助事業の完了した日の属する会計年度の終了後5年間、毎会計年度終了後2月以内に、補助事業に係る過去1年間の事業実施状況について、補助金に係る事業実施状況報告書を知事に提出する(令和元年度愛媛県観光集客力向上支援事業費補助金交付要綱第17条)ことになっているが、補助事業が補助の目的達成のために効果的に活用されていることを報告書に記載させるとともに、その達成のために必要な助言をフィードバックすることが望ましい。	今後、補助目的の観点からの事業実施状況の報告及び必要に応じて助言をフィードバックすることについて引き続き検討したい。	補助目的の観点からの事業実施状況の報告及び必要に応じて助言をフィードバックすることについて引き続き検討したい。

番号	監査年度	頁	区分	項目	担当 部局	担当 課・ 室	意見内容	対応状況・方針等		
								令和3年度報告内容	令和4年度状況	
5	R2	211	意見	えひめこ どもの城 施設整 備費	保健 福祉 部	子育 て支 援課	PDCAサイクルに基づき事業を効率的・効果的に実施するためには、KPIをより具体的な指標とすることが必須である。当事業に対する成果指標の設定は容易ではないという点も理解されるが、例えば、来園者アンケートにおける当事業の関連項目に関する意見、SNSでの反響やHPの検索閲覧状況など、事業内容に対する成果をより適切に測定できる指標の採用が望ましい。	施設整備の目的や事業内容を踏まえて、より適切な成果指標の見直し・検討について、指定管理者とも協議しているところ。	御指摘いただいた内容を踏まえ、指定管理者と協議のうえ、来園者の反響等を測定できる成果指標に見直した。	
6	R2	212	意見		保健 福祉 部	子育 て支 援課	PDCAサイクルに基づき事業を効率的・効果的に実施するためには、事業目的に対応したKPIを設定することが必要である。また、中高生の健全育成の観点から、中高生ボランティア活動者数の増加自体に意義があるのであれば、県民にその事業の必要性を明瞭に開示したうえで、中高生ボランティア活動者数の増加に効果的な事業を立案し、中高生ボランティア活動者数を成果指標とした別途事業を実施されることが望ましい。	施設整備の目的や事業内容を踏まえて、より適切な成果指標の見直し・検討について、指定管理者とも協議しているところ。	御指摘いただいた内容を踏まえ、本事業の成果指標からボランティア活動者数を削除した。	
7	R2	213	意見		保健 福祉 部	子育 て支 援課	提案内容を重視して業務受託者の選定を行うことができる公募型プロポーザルであるからこそ、多くの応募者を募り、より優れた企画を選定できるようにすることが重要である。応募者が1者であった原因分析を実施し、効果的な公募方法を検討するなど、複数の応募者を確保できるような取組みが望ましい。	原因分析を行うとともに事業者が限定的とならないような仕様書の設定や効果的な公募方法について検討しているところ。	R3年度以降、契約期間を可能な限り長く設定できるよう、事務手続きを前倒しに行い、事業者が限定的とならないようプロポーザルを実施している。	
8	R2	214	意見		保健 福祉 部	子育 て支 援課	品質、形状、用途等により明示することが適当でない備品についても、現物を特定しうる管理方法を検討することが望ましい。例えば、写真を撮影し、その写真を管理台帳として保有することにより、備品についての知識がない者でも定期的な現物の点検が可能となる。	品質、形状、用途等により明示することが適当でない備品について、指定管理者と協議のうえ、管理方法について検討しているところ。	品質、形状、用途等により明示することが適当でない備品について、写真等を活用することで、分かりやすく整理した。	
9	R2	221	意見		えひめこ どもの城 運営費	保健 福祉 部	子育 て支 援課	主要な屋外施設は、有料遊具施設が大半を占める中で、「せせらぎ」と「森の広場」の遊具施設は数少ない無料で使用できる遊具が設置されているエリアである。しかし、近年、遊具施設ではなくイベントを中心に集客が行われる傾向があり、来園者の多くは、イベントが開催される「あいあい児童館」や「芝生広場」、「くわがたステージ」周辺等の一部エリアに集中している状況である。そのため、費用対効果の観点からは、今後利用の見込みが少ない遊具施設をメンテナンスして使用するよりは、子供たちの「安全・安心」を第一に考えて撤去することが望ましい。	えひめこどもの城魅力向上戦略におけるハード整備計画にあるとおり、あいあい児童館を主として、それぞれのエリアの優先順位や採算性等を考慮のうえ、指定管理者と整備方針について、検討しているところ。	令和3年3月にジップラインをオープンし、今年度は、新たに屋外大型遊具の設置を予定しており、現在設置している遊具の撤去のみでも莫大な費用を要することから、慎重に方針を決定する必要がある、当面の間は現状のままとするが、エリアの優先順位や採算性等を考慮し、計画的な遊具の整備や修繕等に努めてまいりたい。
10	R2	223	意見			保健 福祉 部	子育 て支 援課	「くわがたのステージ」に設置されている老朽遊具は、えひめこどもの城の雰囲気を暗くし、集客にも影響を与える可能性があることや、令和元年度の手数料収入は152千円と収益性も低い、当該遊具設置の必要性、採算性等を検討することが望ましい。	引き続き、指定管理者と協議し、「くわがたのステージ」の遊具の設置の必要性、採算性等を検討しているところ。	指定管理者と継続協議中ではあるが、断続的に利用者がいることや撤去後のスペースの活用方法が未定のため、当面の間は現状のままとする。引き続き「くわがたのステージ」の遊具の設置の必要性、採算性等を精査し、適切な運営に努めてまいりたい。